

(資料提供)

月 日	担当館名	電話	担当者
6月6日	県立近代美術館	電話 088-668-1088 ファクシミリ 088-668-7198	学芸課 友井、安達、竹内

## 所蔵作品展「徳島のコレクション2012 - II」(後期) 「特集 笑顔」の開催について

### 1. 趣旨

徳島県立近代美術館のコレクション(所蔵作品)を紹介する展覧会です。その時々テーマを設定した「特集」コーナーと、収集方針に合わせた「20世紀の人間像」、「徳島ゆかりの美術」、「現代版画」のコーナーとで作品を紹介しています。所蔵作品展「徳島のコレクション2012 - II」(後期)の特集は「笑顔」です。

この資料提供では、特集「笑顔」をはじめとする所蔵作品展「徳島のコレクション2012 - II」(後期)の展示についてご案内します。

2. 会期 6月26日[火]～9月2日[日]

「徳島のコレクション2012 - II」の全会期は、4月14日[土]～9月2日[日]です。

3. 会場 徳島県立近代美術館

4. 開館時間 午前9時30分～午後5時

5. 休館日 月曜日、7月17日[火](7月16日[月・祝]、8月13日[月]は開館します)

6. 観覧料 一般 200円(160円)/高校生・大学生100円(80円)/小学生・中学生 50円(40円)

( )内は20名以上の団体料金です。

各種割引など ・障害者、65歳以上の高齢者は、半額。

・小・中・高生は、土・日・祝日、振替休日、長期休暇は無料。

・大学生、一般は、祝日、振替休日は無料

### 7. 内容

【特集 笑顔】

会場：展示室1 出品点数：全11点

内容：

「うれしい、楽しい、おもしろい、可笑しい」などの愉快的な時、人は笑います。でも笑うのはそんな時ばかりではありません。照れ笑い、苦笑い、泣き笑いに作り笑い、愛想笑いにあざ笑い、せせら笑いに高笑い。恥ずかしい時、情けない時、悔しい時、得意な時……。人間の表情の中でも「笑顔」には、様々な感情が表れます。今回の特集は、そんな「笑顔」がテーマです。

アリスティード・マイヨール(1861-1944年フランス)や幸田暁冶(1925-75年)の作品には奥ゆかしく素朴なほほえみが見られます。また、アンディ・ウォーホル(1928-87年アメリカ)やパブロ・ガルガリーヨ(1881-1934年スペイン)が取り上げた人気者たち(アメリカのケネディ元大統領夫人ジャクリーン、20世紀初頭パリの人気モデル・キキ)の笑顔の奥には、どんな想いがあるのでしょうか。

「笑顔」に秘められた様々な気持ちを感じていただきたいと思います。

【20世紀の人間像】

会場：展示室1 出品点数：35点

内容：

20世紀を中心とする近代、現代の美術作品を収集している当館の所蔵作品(コレクション)のなかで、大きな特徴の一つとなっているのは「人間」をテーマにした作品です。

人のイメージ、人の形、人の姿、人の気配、人間のあり方……。 「人間」といっても、その表れ

方は様々です。それらのなかで、今回は人体の形や動きに着目した作品を多く取り上げています。生身の人体を型にしたジョージ・シーガル（1924-2000年アメリカ）、人拓のように人の姿を写し取ったイヴ・クライン(1928-62年フランス)、人体の量感に注目した伊原宇三郎（1894-1976年）や森芳雄（1908-97年）、人体をシンプルな形態に抽象化した高橋秀（1930年-）やジャン・アルプ（1886-1966年ドイツ）、動きをとらえたロバート・ロンゴ（1953-アメリカ）やジャン・メッツアンジェ（1883-1956年フランス）。また、パブロ・ピカソ（1881-1973年スペイン）は愛しい恋人を柔らかい曲線でいびつな姿に変身させ、アルベール・グレーズ（1881-1953年フランス）やジャック・リプシツ（1891-1973年リトアニア）は人体をバラバラの破片に分解して、再度組み立てています。

これらの人間像のなかには、見慣れない姿もたくさんあります。それらがかえって、みかけの人間らしさ以上に「人間」というものを伝えてくることがあります。

#### 【現代版画】

反復と連続 - 孫雅由

会期：6月26日〔火〕～7月29日〔日〕 出品点数：13点

反復と連続 - 太田三郎

会期：7月31日〔火〕～9月2日〔日〕 出品点数：40点

会場：展示室1

内容：

現代版画のコーナーでは、各期ごとにテーマを設けて作品を紹介します。「徳島のコレクション 2012 - II」では「反復と連続」をテーマに、作家の個展形式で開催します。

今期は、まず、京阪神を拠点に活躍した孫雅由（ソーン・アーユ1949-2002年）の銅版画をご紹介します。繊細な線や面が魅力的です。次に取り上げるのは、「時間と場所」をテーマにした切手型や植物の種子を取り入れた作品などで知られる太田三郎（1949年-）です。中国残留日本人孤児を撮った新正卓の写真集『私は誰ですか』の肖像写真をもとにした切手型の作品集を展示します。

#### 【徳島ゆかりの美術】

会場：展示室2 出品点数：14点

内容：

徳島ゆかりの作家の作品から、清原重以知(1888-1971年)と石川真五郎(1893-1972年)の油彩画、日下八光(1899-1996年)の日本画、林雲谿（1903-90年）の墨彩による作品を紹介します。平成23年度の新収蔵作品を中心とした展示となります。

このほかに、美術館ロビー、屋外展示場、彫刻の小径に12点を展示します。

作品保護のため、一部の作品は展示替えを行います。

展示作品の合計は、53作家による125点です。

都合により内容が変更になる場合もあります。

#### 8. 関連事業

##### 【徳島のコレクションツアー】

日時：7月8日（日）と8月5日（日）いずれも午後2時～2時45分

場所：所蔵作品展会場

内容：学芸員が展示の見所をご案内します。

料金：7月8日は高校生以下は無料。8月5日は無料です。

##### 【とくしま近美 こども鑑賞クラブ】

日時：7月28日（土）午後2時～2時45分

場所：所蔵作品展会場

内容：クイズなどを通して楽しみながら美術を鑑賞します。

対象：小学生（保護者同伴可）

料金：無料